道路整備も順調に進む

大野町裏の舗装も完成間近い

除々に整備される道路舗装

昨年に引続き大野町八区、新田町裏の舗装工事が急ピッチに進んで完成も間近に迫っている。このほか焼鮒駅前線舗装工事は完了し、鳥原線（八十四米位）、須上線（一〇〇米位）、鳥原寺地線（四七五米位）とそれぞれ発注済で工事が進められている。また改良工事については、継続事業であった木場新田村中線及び、板井村中線のほか、木場黒鳥線も着々と工事が進み来月中旬頃には完成の予定である。

これ等に要する経費は、二千二百四十七万円余りを計上整備を急いでいる。尚、本年度の道路改良工事延長は約二千八百米を予定し、舗装工事については、約千米が予定されているが、除々に整備を進めている。

神奈川みかん援農者募集案内（昭和46年度）

湧き出る温泉の湯煙りに浮ぶ箱根、連山の麓は冬も暖かくゆるやかな傾斜には鈴成りのみかんが!!

今年も神奈川県小田原及松田公共職業安定所からみかん採職の援農のお願いが参っております（昨年は神奈川県知事から本村村長に感謝状が贈られました。）

今年は次の条件で募集しておりますので近所の方やお友達と一緒におでかけ下さい。

（行っていただく方）
満18歳から50歳までの方で、体が丈夫で一人前の農作業ができる方。
子供づれの方は受入れできません。

（赴任していただく時期）
10月20日頃から11月下旬まで
（働いていただく時期）
10月20日頃から12月末まで（希望のある方は1月から3月までの作業に紹介します）

（仕事の内容）
主としてみかんの取り入れ、運搬及びその他の作業（一部の地区ではみかん作業前に稲刈り作業が2～3日あり）

（働く時間）
おおむね午前7時から午後5時まで（実働9時間）

（賃　金）
男子　日給2100円　住込（1月～3月も同じ）
女子　日給1750円

ただし
・食費の一部として一日250円負担していただきます。
・雇用主の都合による休業の日及び業務上の負傷疾病により休業した場合は3日までは全額を支給します。
・業務上の疾病、負傷の4日目以降及び雨天で休業したときは日給の六割を支給します。
・本人の都合で休んだときは賃金は支給しません。
・赴任及び帰郷の日の賃金は支給しません。
・地下足袋及手袋は支給します

（時間外手当）
定められた就業時間をこえて作業したときは1時間につき男子245円、女子205円を支給します。

（経験加給）
みかん援農者として就労経験のある方は、1日につき100円を加給します。（1月～3月は除く）

（有給休暇）
働いた日14日につき、1日の公休（有給休暇）があります。

（旅　費）
雇用期間を満了した方にはバス、船、汽車賃の普通往復実費（特急料金、チツキ代金を含む）を支給します。
・雇用期間のなかばを越えて、自己の都合で帰る方には片道旅費のみ支給します。
・雇用期間のなかばに達しないで、自己の都合により帰る方には旅費を支給しません。
ただし、公傷によりやむを得ず途帰郷するときは往復旅費を支給します。
・赴任、帰任、途中の弁当代として1食250円を支給します。

（福利厚生）
・作業中の負傷や病気のときは労働者災害補償保険又は協議会の医療費給付制度により補償します。
・各地区ごとに慰安会、座談会旅行等を行ないます。
・3年以上勤続された方には表彰及び記念品を贈呈いたします。

（赴任の注意）
赴任は平日の午前中に到着するように出発して下さい。
作業衣・日用品・印かん・国民健康保険者証もしくは証明書（市町村役場で発行）を持参して下さい。
注　詳細は役場農政課に問い合わせ下さい（TEL(7)三一〇一番）

黒埼　役場農政課

青少年健全育成研究発表大会が本村で

当村は都市近郊という立地条件の中で、農村余剰労働力は必然的に都市へ移行し、その反面都市の膨張によって住宅団地の造成と中小企業の進出により人口は漸次増加の一途をたどり、これらの相反する二つの現象が重なりながら村を形成しつつあり、このような環境の中で、とかくありがちな青少年の非行行為も発生し、従来の非行防止対策中心の青少年対策から脱脚し「健全な青少年を積極的に育成していくという」基本的方向で進め今年はその二年次でもあり三市二郡の関係者一同が相い会し討議及び意見発表を行なうものである。

○とき　十月二十二日
○会場　大野小学校
○主催　黒埼村教育委員会
○参集範囲　新潟市・白根市・燕市・西蒲・中蒲

注意一秒ケガ一生

村文化財指定の木場の武田家を復元

とりこわし作業初まる

この武田家の祖先は高橋源助と名のり、甲斐の武田信玄の勇将十八人衆の一人で、武田氏の滅亡に際し越後に退れ百姓となり、農業開発、特に水利開田・用水路の開こんには大きな力となった。高橋源助の死後、長男長四郎は小中川（現、燕市）に移住武田姓を名のり、後本村木場に開拓地を求めて移住し代々武田源助を名のって今日に至った。この武田家は小中川の旧家と移築したのが今日の武田家であると伝えられる（写真）これより推定すると移築後二七〇年経ていることは稍々確実で小中川の住居も相当の年数を経て居たようであるから或に三百年以上経過しているものと考えられるそれは調査によって移築の跡は歴然と残り更にその柱は手斧仕上げの跡があり、柱立てもいわゆる礎造り（土台のない石の上に直接柱を立てる）で江戸前期の農家の建築様式が伺われる、東中門は中二三階造りで湛水農地水害地帯農家の水害に備える典型的標本である今年度はこの武田家を解体し、文化財史料館として緒立部落に復元し、今まで村民の方から寄贈してもらった、いろいろの民俗史料や遺石などを展示し、郡内では類のない史料館が、工費四八〇万を投じ建設される。

とりこわしの初まった武田家

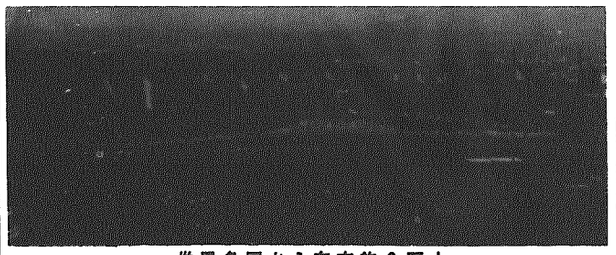
世界ジャンボリーに参加して

富士の朝霧高原で開かれた世界ジャンボリーに参加して、第一に考えたことは、そこにことばの違う、肌の色の違う、国境を越えて集まった世界の同胞がいるということだった

最初はことばが違うということが心配だったけれど日がたつにつれてフィーリングでカバーできるようになった。フランスアメリカ、韓国との交歓会でもことばこそ通じなかったが、歌を歌えばメロディが同じだし、その中に含まれている「何か」も同じだった。水害のときにはニュージーランドの隊が手伝ってくれたそうだ。そんなわけでまさに国際協力の場であった。テーマ「相互理解」は完全には果たせなかったかも知れないけど、その糸口は確かにつかむことができた。

今年朝霧高原に集まった同胞は四年後の再会をめざし努力するだろう。そして近い将来の世界平和をめざすだろう。最後に色々ご援助いただいた村当局に厚くお礼申し上げます。

西蒲原第一団



人万2約志有から国各界世

でんでんニュース

忘れると大変　電話線の配管工事

新築の素晴らしい家屋も、電話用配管がないと、電話を引くときに壁や床に傷がつきます。

新築時などに電話線の配管工事も忘れずに。

電話工事はお早目に

電話工事は予約制です。

局では毎日の工事を計画的に実施していますので、増改築等の日程が決ったら一週間くらい前にお申出下さい。

お問い合せは大野町電報電話局TEL(7)2600へどうぞ

公民館だより

新刊図書案内

書名	著者名
仮のねむり（上・下）	中里　喜昭
東京暗黒街	岩佐　義人
血の来訪者	大藪　春彦
専昼に別れの接吻	中田　耕治
岡っ引どぶ（上・下）	柴田練三郎
長崎隠密坂	白石　一郎
加波山事件	遠藤　鎮雄
どくとるマンボウ昆虫記	北　杜夫
人情馬鹿物語	川口松太郎
驚異物語	黒沼　健
私は奴隷だった	福田　定良
人間を売る	黒沼　重吉
結婚します	山口　瞳
六機の護衛戦闘機	高城　肇
人喰鉄道	戸川　幸夫
三十六点の女房	佐藤　愛子
国会突入せよ	児島　襄
雪の日のおりん	岩井　護
影法師	遠藤　周作
悪魔のような女	戸川　昌子
プレパラードの白昼の囚人	渡辺　淳一
ペンを奪われた青春	笹沢　左保
山のかなたに	宮野　英也
どくとるマンボウ小辞典	北　杜夫
奇病連盟	北　杜夫
夜もいるような蝉	長谷川　保
死を宣告された家畜たち	鳴岡　農
六字の遺書	佐賀　潜
結婚しません	山口　瞳

（次ページに続く）